事業番号	05 02 42	事業改善シート(27年度実施事業分)	□予算要求	文 □当初予算案	롣 □補正予算案 ■点検	
事業名	院内助産所施設•設備整備事業		4	部局	健康福祉部	
* * 1	2			課·室	医療推進課	
巛ヘロルケ	プロジェクト			里 E−mail	iryo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年 計画	施策の総合的展	B 6-1 健康で長生きできる地域づくり				
пП	旭泉の松白町茂	3 医療従事者の養成・確保			H26 ~	
目指す姿 妊産婦の多様なニーズに応え、地域における安全・安心・快適なお産の場を確保するため、院内助産所の開設を支援する。						
Lb						

時)

現状 (予算編成 産科医師の負担軽減を図るとともに、助産師がその職能を活かして活躍することができる場を確保する。

県が関与 する理由

県関与の必要性あり

【左記の説明、根拠法令等】

・地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律

県民との協働による実施: 実施は困難

① 成果目標(H27)

院内助産所の設置を支援することにより、助産師職能の活用促進と産科医師の負担軽減を図る。

② 事業内容

(単位:千円)

ψ.	果	目	標	
7	未	:ľ]容	٢

項目	実施方法	出 H27事業実績		H27		H28
				(当初)	(決算)	(当初)
院内助産所施設·設備整備事業	補助金	院内助産所の設置に必要な施設・設備整備に要する 経費について補助。		3,110	1,154	0
			合計	3,110	1,154	0

	≥	<u> </u>	分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	予 算 — 額 _		前年度繰越				
			当初予算			3,110	0
事	額		補正予算				
業			合計(A)	0	0	3,110	0
^	コ Aの 財源		一般財源				
П			県 債				
7			国庫支出金				
ス			その他	0	0	3,110	0
۲	決	等 額(B)				1,154	
	概 第					0.10	
			概算人件費 (C)	0	0	828	0
	概算	算事業費(B(A)+C)		0	0	1,982	0
	人件費		概算人件費 (C)	-	-		

成果目標の達成状況						
項目	H26末 (実績)	H27			H28	
快日		目標	成果	達成状況	目標	
要望に対する補助 実施件数の割合	1	1/1件	1/1件	達成	-	

目標に対する成果 の状況

交付希望があった1機関に対して補助を行い、院内助産所の開設を支援することで、助産師職能の活用促進と産科医師の負担軽減が図 られた。

2 今後の事業の方向性

人化 市業	
今後、事業	
をどのよう	т
にしていき	1
たいか	ľ

□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施
一 尹未で 天加しない	□ 尹耒と兄担しし天旭	■ 事業な焼口こねり天か

H28は実施希望がないが、今後も院内助産所開設のため当該事業の周知を行い、H29年度以降も実施希望がある場合には、引き続き本 事業を通じて助産師職能の活用促進と産科医師の負担軽減を図る。